

2021年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
51301	英会話 English Conversation	尾上麗子		共通	2	必修	1後期
科目の概要							
本科目では、教員を目指す幼児教育学科の学生を対象に、シチュエーションに応じた英会話を取り上げて、英語の基礎知識を復習しながら、職場ですぐに活かせる実践的な英語を学習することを目標にしています。特に幼児教育を専攻する学生をターゲットにしたテキストなので、職務に直結した会話例や英単語が紹介されており、大変役に立つ内容となっています。近年、日本において外国人家庭が増える中で、外国籍の園児や保護者とのコミュニケーションはとても大切と思われます。英会話の練習を通して、自分により自信が持てるようになることを目指します。							
学修内容			到達目標				
① 英語の基礎知識を理解する。 ② 英語の発音力を強化する。 ③ 英語の語彙力を高める。 ④ 英語のリスニング能力を向上させる。 ⑤ 英語で簡単な会話ができるようになる。			① 英語の基本的な文章構造を理解することができる。 ② 英文を正しく発音することができる。 ③ 英文の内容を把握することができる。 ④ 英文の意味を解釈することができる。 ⑤ 英語を実際に運用することができる。				
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	今後一層グローバル化が進む国際社会において、自ら強い意志を持って、積極的に英語の学習を行うことができる。					
	働きかけ力	英語でのコミュニケーション能力を向上させるために、より多くの人と英会話練習に取り組めるように、クラスの中で協力することができる。					
	実行力	正確な発音で英語を伝えるために、舌や唇の細かい動きを習得しながら、継続的な練習を毎日時間を決めて行うことができる。					
考え抜く力	課題発見力	ペアワークやグループワークを通して不得意とする点を発見し、それを克服するために必要な課題を示すことができる。					
	計画力	教員として、国際的な社会貢献も考えながら、グローバルに対応できるような将来設計を確立することができる。					
	創造力	英語の学習を通して、楽しさやモチベーション向上が実感できるように、学習方法などを工夫することができる。					
チームで働く力	発信力	国際社会で通じるコミュニケーションのツールとして、英語を話す機会を増やし、より多くの人との交流を楽しみながら、自分の考えや意見を表現することができる。					
	傾聴力	ペアワークやグループワークの中で、他の人のアイディアや意見を尊重しながら、自分のアイディアや意見も正確に主張することができる。					
	柔軟性	英語の学習を通して、異なる文化や思想を持つ人々の気持ちを理解し、価値観や習慣を尊重しながら思いやりのある対話をする配慮ができる。					
	状況把握力	言葉が通じない外国人とのコミュニケーションを想像して、自分がその人たちとどのように信頼関係を築くことができるかを示すことができる。					
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力	英語の学習でコンプレックスやプレッシャーを感じたりすることがあっても、気持ちの切り替えができ、次のステップへ進むことができる。					
テキスト及び参考文献							
テキスト：” Happy English for Childcare” Maiko Tsuchiya（金星堂） 補足プリント（随時配布） 参考文献： 英和辞書、和英辞書、高校で使用した文法参考書							
他科目との関連、資格との関連							
他科目との関連： 特になし 資格との関連： 幼稚園教諭二種							
学修上の助言			受講生とのルール				
授業中は、丁寧に英語の発音指導を行うので、音の出し方やイントネーションを確認しながら、積極的に反復練習に取り組むこと。			・テキスト、英語用ファイルを用意すること。 ・携帯電話は電源を切り、カバンに入れておくこと。 ・小テスト評価点に影響するので、欠席は極力しないこと。 ・やむを得ず欠席した場合は、必ずレポートを提出すること。				

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
	平常評価	小テスト	30	①	✓			・小テストは2回実施する。テキストの各ユニットごとで学習するボキャブラリーを理解できているか確認するために、選択問題の様式で出題する。 ・2回の小テストの点数を平均して判定する。
				②				
				③	✓			
				④	✓			
				⑤				
		レポート	0	①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	60	①				・英語のスピーキング能力を定期的に確認することで、習熟度、理解力、伝達能力の向上を評価する。 ・スピーキングテストは個人1回、ペアワーク1回、グループワーク1回の計3回行う。 ・3回分のスピーキングテストの点数を平均して判定する。 ・グループワークのスピーキングテストでは、教員として実践的に英語指導を行うことができるかどうかを評価するために、5歳児クラスを対象とした10分間の英語指導を中心とした模擬授業を発表する。合わせて授業計画書と指導案を作成し、総合的に評価する。
				②	✓			
				③	✓			
				④				
				⑤				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①				(主体性) 積極的に自分で課題に取り組むことができる。 (実行力) 英語力の向上を目指しながら、粘り強く学習することができる。 (課題発見力) 自ら課題を考えて継続的な学習を進めることができる。 (創造力) グループワークなどで、意見やアイデアを提案することができる。 (発信力) 発言や発表する内容を、的確な英文で表現することができる。 (傾聴力) 英語の活動において、人の意見をしっかりと聞くことができる。 (規律性) 遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。	
			②					
			③					
			④					
			⑤					
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
小テスト・スピーキングテストにおいて、極めて優秀な成績を修めている。授業中の態度は良好で、グループワークにおいても積極的な発言が多く見られ、英語を実践的に運用する能力を発揮することができる。[A(優)の基準] なお、A(優)の基準に加えてS(秀)は、コミュニケーション能力が非常に高く、十分に英語をキャリアで活かす能力を発揮することができる。[S(秀)の基準]	基礎レベルの英文法を理解し、小テストやスピーキングテストにおいて、優良な成績を修めている(①)。授業中の態度は良好で、ペアワークやグループワークにおいても意欲が感じられ、十分に英語を伝達する能力を発揮することができる(②)。 [B(良)の基準] = ① + ② [C(可)の基準] = ①

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	[Pre-Unit] Please Speak More Slowly 英語でのコミュニケーションを円滑にするための英語表現を学ぶ	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 グループワーク 学習内容のフィードバック	英語でのコミュニケーションを促すため、進んでクラスルームイングリッシュの英語表現を使うことができる。	[復習] Pre-unitの英文を音読する。 [予習] 次のUnitの英会話を音読し、内容を理解する。Self-Readingで与えられた教材の音読練習を行い、読む速度の向上を目指し、チェックリストにタイムを記入する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	[Unit 1] Hi, I'm Yuri Tanaka 英語での挨拶や自己紹介の際の英語表現を学ぶ	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 グループワーク 学習内容のフィードバック	英語で挨拶・自己紹介ができる。人に何かをお願いする英語表現を使うことができる。	[復習] ワークシートの英単語と英文を音読する。 [予習] 次のUnitの英会話を音読し、内容を理解する。Self-Readingで与えられた教材の音読練習を行い、読む速度の向上を目指し、チェックリストにタイムを記入する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	[復習] ワークシートの英単語と英文を音読する。 [予習] 次のUnitの英会話を音読し、内容を理解する。	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 グループワーク 学習内容のフィードバック	英語で道案内をすることができる。[復習] ワークシートの英単語と英文を音読する。 [予習] 次のUnitの英会話を音読し、内容を理解する。	[復習] ワークシートの英単語と英文を音読する。 [予習] 次のUnitの英会話を音読し、内容を理解する。Self-Readingで与えられた教材の音読練習を行い、読む速度の向上を目指し、チェックリストにタイムを記入する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	[Unit 3] Good Morning. How Are You Today? 英語で気分や体調を表す英語表現を学ぶ	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 グループワーク 学習内容のフィードバック	英語で気分や体調を聞いたり、それに対して体の状態や感情を答えることができる。	[復習] ワークシートの英単語と英文を音読する。 [予習] 次週行うスピーキングテストのための英会話練習をする。Self-Readingで与えられた教材の音読練習を行い、読む速度の向上を目指し、チェックリストにタイムを記入する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	[Unit 4] What Color Do You Like? 英語で好きなものや嫌いなものを伝える英語表現を学ぶ	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 グループワーク 学習内容のフィードバック スピーキングテスト [個人]	英語で好きなもの、嫌いなものを聞く場合に、疑問詞whatで始まる疑問文を使うことができる。	[復習] ワークシートの英単語と英文を音読する。 [予習] 次のUnitの英会話を音読し、内容を理解する。Self-Readingで与えられた教材の音読練習を行い、読む速度の向上を目指し、チェックリストにタイムを記入する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	[Unit 5] There's a Ladybug on the Leaf 英語で場所を指し示す英語表現を学ぶ	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 グループワーク 学習内容のフィードバック	どこに何が置いてあるのか、場所を表す英語表現を使って位置を正確に伝えることができる。	[復習] ワークシートの英単語と英文を音読する。 [予習] 次のUnitの英会話を音読し、内容を理解する。Self-Readingで与えられた教材の音読練習を行い、読む速度の向上を目指し、チェックリストにタイムを記入する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	[Unit 6] It's Time to Play Outside 英語で人に何かを指示する時に使う英語表現を学ぶ	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 グループワーク 学習内容のフィードバック 小テスト	英語で人に何かするように、もしくはしないように指示する表現を使うことができる。	[復習] ワークシートの英単語と英文を音読する。 [予習] 次のUnitの英会話を音読し、内容を理解する。Self-Readingで与えられた教材の音読練習を行い、読む速度の向上を目指し、チェックリストにタイムを記入する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	[Unit 7] She Is Allergic to Eggs 英語で食べ物の好き嫌いやアレルギーの有無を表す英語表現を学ぶ	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 グループワーク 学習内容のフィードバック	食べ物に関する好き嫌い、アレルギーの有無を伝える英語表現を使うことができる。	[復習] ワークシートの英単語と英文を音読する。 [予習] 次のUnitの英会話を音読し、内容を理解する。Self-Readingで与えられた教材の音読練習を行い、読む速度の向上を目指し、チェックリストにタイムを記入する。	90	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	[Unit 8] You Should Go to the Bathroom 英語でアドバイスを する際に 用いる英語表現を学ぶ	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 グループワーク 学習内容のフィード バック	しなければならないこ と、した方がいいこと を伝える英語表現を使 うことができる。	[復習] ワークシートの英 単語と英文を音読する。 [予習] 次週行うスピーキ ングテストのための英会話 練習をする。Self-Reading で与えられた教材の音読練 習を行い、読む速度の向上 を目指し、チェックリスト にタイムを記入する。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	[Unit 9] We Made Masks Today 会話の中で英語の過去 形を 活用できるようにする	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 グループワーク 学習内容のフィード バック スピーキングテスト [ペアワーク]	英語で1日の活動や様 子を伝えるために、動 詞の過去形を使うこと ができる。	[復習] ワークシートの英 単語と英文を音読する。 [予習] 次のUnitの英会話 を音読し、内容を理解す る。Self-Readingで与え られた教材の音読練習を 行い、読む速度の向上を 目指し、チェックリスト にタイムを記入する。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	[Unit 10] If It Rains, What Happens? 会話の中で仮定法を表 す 英語表現を活用できる ようにする	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 グループワーク 学習内容のフィード バック	「もし〜なら」という 仮定を表す英語表現を 使うことができる。	[復習] ワークシートの英 単語と英文を音読する。 [予習] 次のUnitの英会話 を音読し、内容を理解す る。Self-Readingで与え られた教材の音読練習を 行い、読む速度の向上を 目指し、チェックリスト にタイムを記入する。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	[Unit 11] What Shall We Do Today? 英語で提案をしたり誘 う 英語表現を学ぶ [Unit 11] What Shall We Do Today? 英語で提案をしたり誘 う 英語表現を学ぶ [Unit 11] What Shall We Do Today? 英語で提案をしたり誘 う 英語表現を学ぶ [Unit 11] What Shall We Do Today? 英語で提案をしたり誘 う 英語表現を学ぶ	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 グループワーク 学習内容のフィード バック	Shall I/we…?を用い た英語表現とそれに対 する応答表現を使う ことができる。	[復習] ワークシートの英 単語と英文を音読する。 [予習] 次のUnitの英会話 を音読し、内容を理解す る。Self-Readingで与え られた教材の音読練習を 行い、読む速度の向上を 目指し、チェックリスト にタイムを記入する。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	[Unit 12] I Feel Feverish 英語で病気やけがの症 状を 伝える英語表現を学ぶ	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 グループワーク 学習内容のフィード バック	英語で病気やけがの症 状を伝えることができ る。	[復習] ワークシートの英 単語と英文を音読する。 [予習] 次週行うスピーキ ングテストのための英会話 練習をする。Self-Reading で与えられた教材の音読練 習を行い、読む速度の向上 を目指し、チェックリスト にタイムを記入する。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	[Unit 13] This Is Yuri from Cosmos Day Care Center 英語での簡単な電話応 対を 学ぶ	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 グループワーク 学習内容のフィード バック スピーキングテスト [グループワークで模擬 授業を行う]	英語で簡単な電話応対 をすることができる。	[復習] ワークシートの英 単語と英文を音読する。 [予習] 次週行うスピーキ ングテストのための英会話 練習をする。Self-Reading で与えられた教材の音読練 習を行い、読む速度の向上 を目指し、チェックリスト にタイムを記入する。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	[Unit 14] Thank You Very Much for Everything 英語でお礼や感謝の気 持ちを 伝える英語表現を学ぶ	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 スピーキングテスト [グループワークで模 擬授業を行う] 学習内容のフィード バック	英語でお礼や感謝の気 持ちを伝えることがで きる。	[復習] スピーキング テストで使用した英語 を、より正確な発音で 伝えられるように、しっ かりと練習をする。 Self-Readingの成果を 維持するために、継続 的に音読練習を行う。	90	主体性 実行力 課題発 見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力